

○区役所企画事業(区役所が事業を企画立案するにあたり、委員の意見を反映させる意見反映型)

番号	事業名	提案委員名	担当 (担当部会)	事業概要	対応
1	小学生に向けたビジネス講座	星野 誠	教育支援センター 白根地区公民館 第2部会	<p>【目的】 働いて稼ぐ方法を少しでも知って興味をもってもらい、南区に住みながら収入を得る意識を高めてもらう。</p> <p>【内容】 現在の学校教育では、良い子は育つがたくましく、生命力のある賢い子は育たない。南区からやり手経営者を生み「雇用」、「税金」、「観光」などに影響ある企業や個人事業者を増やす。</p>	令和4年度の区自治協議会提案事業として部会で事業を検討

○区自治協議会提案事業(事業の企画、実施、評価、改善の各過程において、区役所と連携を図り、自治協議会が主体的に取り組む提案型)

番号	事業名	提案委員名	担当 (担当部会)	事業概要	対応
2	南区の生産物のPRと拡大について	渡邊 喜夫	産業振興課 第3部会	<p>【目的】 南区の生産物の販売増加</p> <p>【内容】 南区の生産物のPR及びその販促拡大を目指し、小中学校の児童生徒より標語、ポスターを募集する。募集した標語、ポスターは県外や市の関係機関や地域生活センターなどの人が集まる場所に掲示し、広く南区の生産物のPRと周知を図り、区内の需要拡大を図る。応募作品は褒章として、入賞者へ賞状、賞品を授与する。</p>	担当部会で検討
3	しろねのお宝さがしとまち歩き	高橋 直廣	産業振興課 第3部会	<p>【目的】 南区の産業の振興とまちなかの活性化、貴重な観光資源の啓発を図る。</p> <p>【内容】 南区の喫茶店、食堂、割烹、居酒屋、菓子店等で既に南区の農産物を使った商品、メニューを調査し、リストアップする。PRを望む店舗を紹介したパンフレットを作成して、白根大凧合戦に合わせて啓発する。また、この機会に南区農産物を使った新メニュー、新商品を提供する店舗があればこのパンフレットで紹介・啓発する。 10月に四の町ミニパークで軽トラ市を開催。農産物の販売と試食、協賛店舗でのメニュー提供を行う。</p>	担当部会で検討
4	しろね大凧と歴史の館、大凧の展示替え	高橋 直廣	産業振興課 第3部会	<p>【目的】 白根大凧合戦を通年で体感できる観光施設であるものの、イベントは企画されているが、展示替えがなされず、再来館がのぞめない施設である。ドームの大凧も合戦をイメージするものでなく、凧揚げ状態である。そこで集客アップのためにも合戦をイメージさせる展示替えを行う。</p> <p>【内容】 合戦が売りの白根大凧合戦は、ポスター、凧館の展示から凧揚げをイメージする人が多い。高い技術に基づく合戦が認知されていない。ドーム内の2枚の大凧のうち、東軍の大凧はノシの角度に変え、西軍の大凧は東軍の大凧の上を逆さまにかぶさる飾り方に変更する。 逆さまに展示する設備機能があるか、かぶさるときの微妙なカーブなどが表現できるか検証が必要のため、できるだけ早めに大凧合戦関係者から参画してもらい、計画を立て、白根大凧合戦前には展示替えを行いたい。</p>	担当部会で検討